

令和元年度 島根県学力調査結果及び分析・対策(松江市立島根中学校)

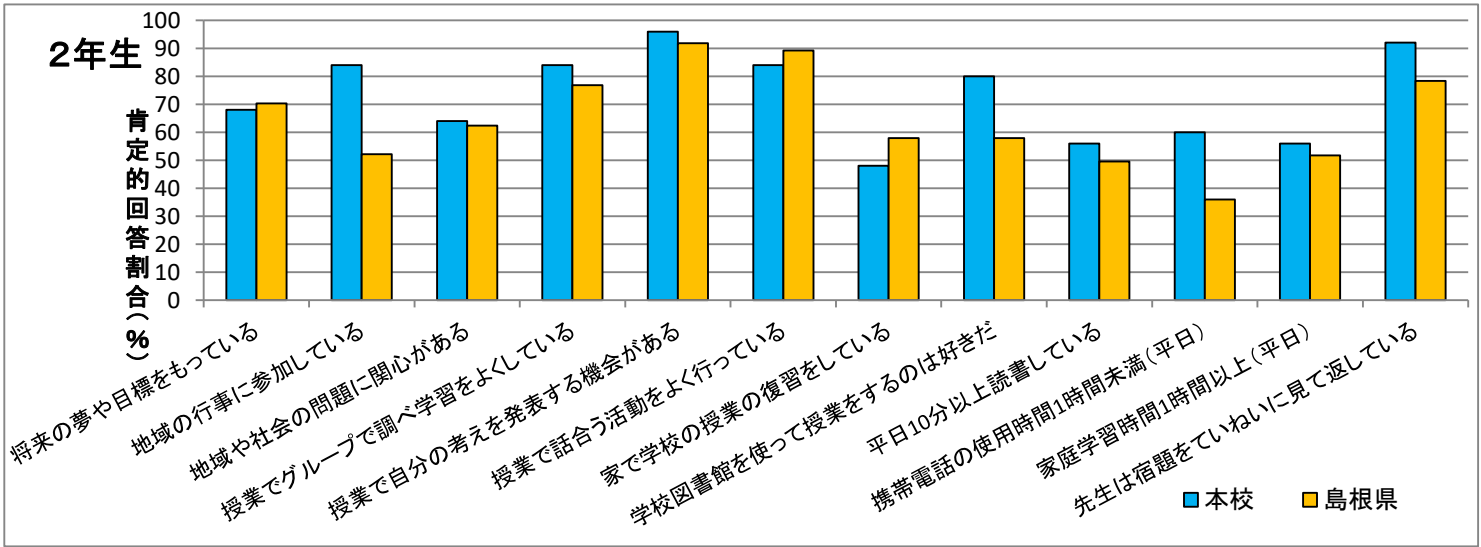
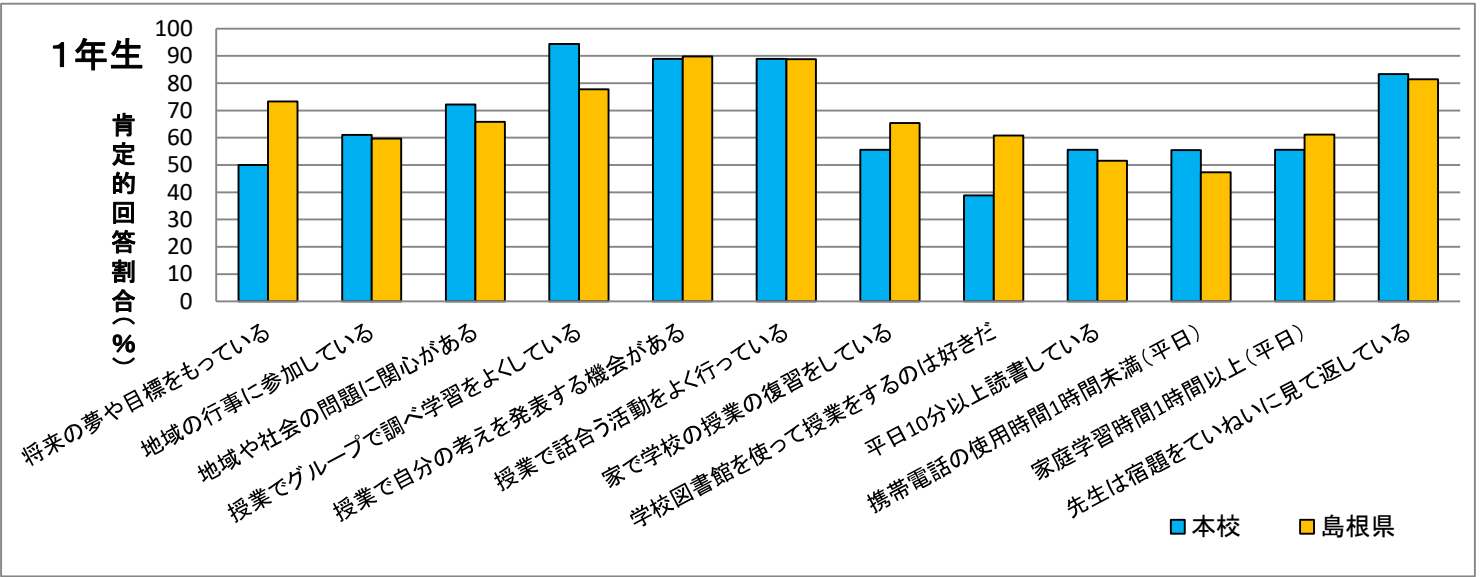
(1) 学力調査結果から見られた傾向

		成果と課題(○: 成果、●: 課題)	対策
1年	国語	○漢字や単語の識別などの基礎知識は定着している。 ○資料と関連付けながら聞くことができる。 ●表現に即して人物の心情や関係を読み解くことに課題がある。	・漢字練習の方法を継続して指導する。 ・話し合い学習の中で、文章中の表現を根拠として述べるよう助言する。
	数学	○正負の数の計算や方程式を解くことができる。 ○数の変化の規則性を見出し、条件に合う値を求めたり、式に表現したりすることができる。 ●1次式の計算や身の回りの事柄を等式に表現することに課題がある。	・計算が正確にできるよう練習する時間を確保する。 ・具体的な場面で数学的な考え方を活用する機会を設け、達成感を味わわせる。
	英語	○質問や依頼などを聞いて、適切な応答を聞き取る力が定着している。 ●長めの対話と質問を聞き取り、答えを英語で書くという技能を統合して活用する力に課題がある。 ●語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くことに課題がある。	・聞くこと、書くことの技能を統合した活動を継続的に行っていく。 ・書く力をつけるために、場面やテーマにそって、まとまりのある英文を書く練習を取り入れる。
2年	国語	○自分の考えを持ち、書くことに粘り強く取り組むことができる。 ●漢字を書くことや文法の知識に弱い。 ●抽象的な概念を表す語句を理解して読解することに課題がある。	・単元ごとに小作文を書くことを継続して行う。 ・授業時に国語辞典を携帯し、辞書を引きながら読む習慣をつける。
	数学	○基本的な文字式の計算ができる。 ○図形についてよく理解し、角の大きさや体積を求めることができる。 ●連立方程式の解法や関数の式を求めることなど関係を数式で表す計算問題に課題がある。	・複雑な計算も正確にできるよう練習する時間を確保する。 ・具体的な場面で数学的な考え方を活用する機会を設け、数学のよさを味わわせるようにする。
	英語	○自然な口調で話されたり読まれたりする英文を聞いて、情報を正しく聞き取る力は定着している。 ●物語のあらすじや説明文の大切な部分を正確に読み取る力に課題がある。 ●語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くことに課題がある。	・読み取る力をつけるために、単語練習を継続的にを行い、語彙力をつける。 ・書く力をつけるために、場面やテーマにそって、まとまりのある英文を書く練習を取り入れていく。

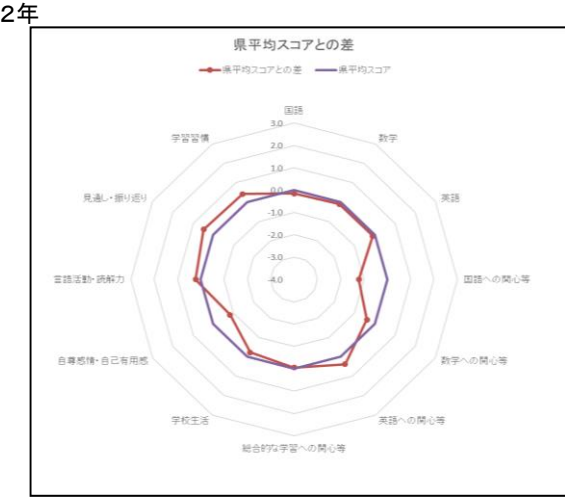
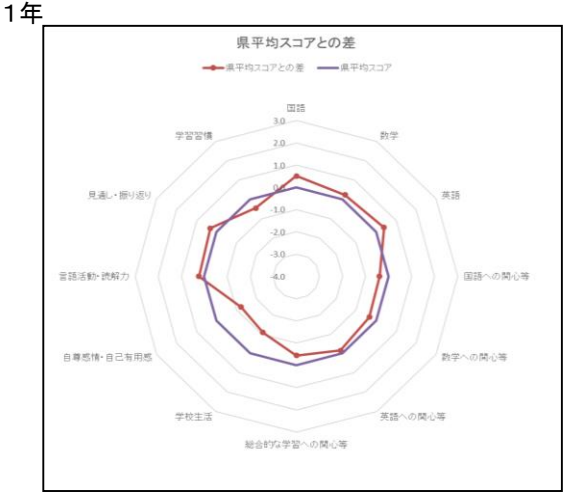
(3) 生活・学習に関する意識調査から見られた傾向

		成果と課題(○: 成果、●: 課題)	対策
1年	授業改善に関わる事項	○授業の目標の提示(100%)と振り返りの活動(72.3%)は、潮風学園として意識的に行っており、生徒にも定着している。 ○「グループでの調べ学習」「自分の考えを発表する機会」「話し合い活動」が必要に応じて効果的に取り入れられている。	・ホワイトボードを使っでの話し合い活動に、授業その他でできるだけ多く取り組む。
	家庭学習に関わる事項	○自発的に学習に取り組んでいる生徒が66.7%であり、約2/3が宿題等を家庭学習で行う習慣が身につくつある。 ●約1/3の生徒は、計画的に自主学習を進めたり、授業の予習を行ったりできていない。	・家庭学習の計画を立てたり、取組について振り返りをする機会を増やす。 ・職業調べなどのキャリア学習を行い、自己の目標を達成する手段として学習に意欲を持たせる。
2年	授業改善に関わる事項	○「グループでの調べ学習」「自分の考えを発表する機会」「話し合い活動」が必要に応じて効果的に取り入れられている。島中スタイルによるグループ学習などの授業づくりを意識して取り組んできた成果である。	・継続的に島中スタイルのグループ学習などに取り組み、生徒が積極的に活動する機会を設ける。 ・補充学習や朝学習の充実を図り、学習方法について指導する機会を増やす。
	家庭学習に関わる事項	○自発的に学習に取り組んでいる生徒が80.0%であり、家庭学習の一つとして「自学ノート」の取り組みを行った成果であると考える。 ●家で復習をしたり(48.0%)、計画を立てて勉強したりしている(36.0%)生徒が少なく、学習内容の充実が課題である。	・家庭学習の計画を立てたり、取組について振り返りをする機会を増やす。

(4) 生活・学習に関する意識調査の結果



(2) 各学年・各教科の調査結果チャート



(参考) 平均正答率

		国語	数学	英語
1年生	本校	77	54	69
	松江市	69	52	64
	島根県	68	49	62

受検者数
1年生 18 人

各スコアの範囲は-4から+3までで、島根県のスコアは基準値の0となっています。
スコアが0より大きければ大きいほど、島根県よりも「当該教科で平均正答率が高かった」、あるいは「当該カテゴリで肯定的回答が多かった」という結果になります。

(参考) 平均正答率

		国語	数学	英語
2年生	本校	74	35	51
	松江市	77	40	54
	島根県	77	38	53

受検者数
2年生 25 人